

地域づくり協議会だより

〔編集・発行〕市場地区地域づくり協議会 〒675-1327 小野市市場町 53 TEL・FAX 0794-62-2454

市場地区地域づくり

検索

平成 30 年度 市場地区地域づくり協議会 会長あいさつ

暑さが更に加わる季節になりましたが、市場地区の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、地域づくり協議会事業の推進に、ご支援ならびにご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

平成 30 年度の事業の理念と方針は、①地域住民の参画と協働をテーマとし、地域コミュニティの活性化を図る。②自然環境に対する意識を高揚させるため、地域住民の参画で自然環境の保全に努める。③地域の元気アップ活動団体、青少年健全育成会、現代セミナー等各種団体と連携し、地域の活性化に寄与する。④地域の特性を認識するとともに、子どもや高齢者が安心して暮らせる環境づくりに努める。の 4 本柱を掲げ、地域活性化のため最善の努力を行ってまいりたいと考えます。

本年度の新たな取組としては、県民まちなみ緑化事業として、国道 175 号線から二葉町に上がる側道周辺の美観整備です。市場地区活性化計画の一つとして以前から協議を重ねてきたもので、花壇の整備を今年度に着工する予定であります。

また、昨年 4 月から小野市、コープこうべ、市場地区地域づくり協議会の 3 者による連携協定により、市内でも初めての取組である移動販売車導入事業がはじまり 1 年が経過しました。買い物支援事業連絡会により、更に利用者の利便性が高められるよう協議してまいります。

独居高齢者等昼食提供支援事業においては、独居高齢者を暖かく見守るため、市場地区の民生児童委員が協議会支援団体「FURUSATO 美食クラブ」と連携して昼食会を開催しています。多くの方にご利用いただき好評をいただいております。本協議会といたしましても引き続き積極的な支援を行い取組んでまいります。また、地域づくり協議会支援団体（4 団体）及び地域元気アップ活動団体（5 団体）と連携し、市場地区の地域づくり活動に積極的な支援を継続します。

今後、多くの地域住民が、『市場地区に住んでよかった。』と思える地域づくりをめざし、微力ながら努力してまいりたいと考えます。

どうか、皆様方の温かいご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

市場地区地域づくり協議会会長 永井 泰宏

これらの事業に取り組んでまいります。

移動販売車導入事業

昨年 4 月から高齢者等の買い物困難者への支援を目的に実施している事業です。関係自治会や民生児童委員が連携し買い物支援事業連絡会を開催し、更に利便性高められるよう取り組んでいます。6 月には新車が導入され、買い物になりました。「みんなの井戸端ステーション」になるよう取り組んでいます。



独居高齢者等昼食提供支援事業

独居高齢者等を暖かく見守る地域の環境づくりと、参加者相互の親睦を図るため、独居高齢者等昼食提供支援事業を開催しています。市場地区の民生児童委員と協議会支援団体「FURUSATO 美食クラブ」の協力により、更に充実した事業になるよう、引き続き積極的な支援をいたします。



県民まちなみ緑化事業

『市場地区活性化計画』の最初の取組として、国道 175 号から二葉町へ上がる道路（南側の玄関口）周辺を「県民まちなみ緑化事業」等を活用して、花壇や植栽の整備に着手します。

きれいな地域になるよう地域の皆様とともに協力・取り組んでまいります。





平成 30 年度総会で役員・事業計画等が決定

平成 30 年度市場地区地域づくり協議会の総会（4月 24 日）がコミセンいちばで開催され、平成 29 年度事業報告・会計報告・平成 30 年度の役員選任、事業計画・予算等が承認、決定されました。

平成 30 年度事業として小野ハミングウェイウォーキング 5 月 27 日（日）・11 月 23 日（金・祝日）、地域交流三世代グラウンドゴルフ大会 8 月 25 日（土）、いちばふれあいの祭典 10 月 27 日（土）～28 日（日）に実施するなど、事業の内容も併せて決定されました。

（敬称略）

役 職	氏 名	町 名	役 職	氏 名	町 名
会 長	永井 泰宏	市 場 町	会 計	田中 聡	大島町中
副会長	五良 哲雄	育ヶ丘町	会 計	百崎 久枝	大島町西
副会長	稲田ふくみ	大島町西	相談役	賀内 隆治	大島町東
副会長	田中千枝美	大島町西	相談役	安井 修	二 葉 町

30 年度地域づくり協議会活動の理念と方針

- ①地域住民の参画と協働をテーマとし、地域コミュニティの活性化を図る。
- ②自然環境に対する意識を高揚させるため、地域住民の参画で自然環境の保全に努める。
- ③地域の元気アップ活動団体、青少年健全育成会、現代セミナー等各種団体と連携し、地域の活性化に寄与する。
- ④地域の特性を認識するとともに、子どもや高齢者が安心して暮らせる環境づくりに努める。

4 月以降に実施した平成30年度事業報告

春の環境美化・花づくり事業

5 月 26 日(土)コミセンいちば・神鉄市場駅、榎山駅

春の環境美化・花づくり事業は、サルビアなど 4 種類 (910ポット)の花苗の植栽を協議会役員、老人クラブ、元気アップ団体、植栽ボランティア等69人の協力を得て、コミセンいちば、神鉄市場駅、榎山駅の花壇やプランターに植栽いたしました。

特に地域元気アップ活動団体フェニックスONON（小学生バレーボールチーム）の子どもたちが多く参加してくれ、地域の美化に貢献してくれました。



プランターの土づくり作業



花壇に花苗の植栽作業

春の小野ハミングウェイウォーキング

5 月 27 日(日)約 12km・約 8 km ハイキング

当日は、晴天のウォーキング日和となり、約200人の参加者がありました。ウォーキングコースは、鶴池・亀池を折り返す約12kmのハミングウェイコースと約8kmのきすみのコースに分かれ、ゴール地点の山田の里公園をめざしました。

山田の里公園では、地域づくり協議会の支援団体『FURUSATO“美食クラブ”』が小野産小麦「ふくほの香ラーメン」の提供を、山田町の住民有志が地元野菜の販売を行い、好評のうちに終わることができました。



小野ハミングウェイウォーキング



来場者でにぎわう山田の里公園

小野ハミングウェイウォーキング

◎部会長 稲田ふくみ(大島町西)
○副部会長 田中千枝美(大島町西)
山田川のせせらぎや田園風景を楽しみながらのウォーキングです。秋の「水辺コンサート」や地元野菜の即売が楽しみです。

5月27日(日)実施済み

11月23日(金・祝日)(実施予定)



地域美化・花づくり

◎部会長 岡田 正義(二葉町)
○副部会長 上田 芳正(樫山町)
コミセンいちば・神鉄市場駅や樫山駅を中心に花の植栽と周辺の清掃等を行い季節の飾り付けを行います。(花の植栽)

5月26日(土)実施済み

11月(実施予定)



安全・安心

◎部会長 田畑 一人(榊町)
○副部会長 田中 聡(大島町中)
小学生・中学生の通学路の安全点検と、その対策に取り組むとともに、防犯・不法投棄の監視やパトロール活動を行います。

5月29日(火)第1回部会実施済み

9月第2回部会(実施予定)

3月第3回部会(実施予定)



市場地区地域交流三世代 グラウンドゴルフ大会

◎部会長 五良 哲雄(育ヶ丘町)
○副部会長 田中 聡(大島町中)

グラウンドゴルフを通じて、市場地区の三世代(子ども・一般・高齢者)の交流と親睦を図りますので、たくさんの方の参加をお待ちしています。

日時: 8月25日(土)(実施予定)

会場: 市場小学校運動場



いちばふれあいの祭典

◎部会長 永井 泰宏(市場町)
○副部会長 岡田 正己(山田町)
コミセンいちばのサークル生や元気アップ活動団体等が、舞台発表、作品展示、模擬店等を実施します。「かかし祭り」も同時開催し、来場者やスタッフがともに楽しめるイベントにいたします。

日時: 10月27日(土)・28日(日)
(実施予定)

会場: コミセンいちば



いちば広報・企画

◎部会長 橘川 保博(池尻町)
○副部会長 富田 斉成(大島町東)

協議会だより・ホームページなどを活用し、地域に密着した取材や広報活動を行います。また、新たな企画にも取り組み地域の活性化につなげます。

《協議会だより》

7月・3月発行(予定)



地域づくり協議会支援団体

FURUSATO “美食クラブ”

小野ハミングウェイウォーキング開催時に小野産小麦「ふくほの香ラーメン」を提供したり、独居高齢者等の昼食会を民生児童委員と力を合わせて行うなど、地域の活性化をめざします。

また、年間を通じ、各種イベント等で活動します。



市場「水辺の楽校」

平成12年度に発足した「水辺の楽校」は、

- ①自然に学ぶ場づくり
 - ②自然と遊ぶ場づくり
 - ③自然を守る
 - ④自然を守る体制づくり
- を目標に積極的な活動を展開します。

クリーン・エイド作戦
6月30日(土) 実施



現代セミナー

高齢者が、講演会、研修会・地域づくり活動に参加するなど、様々なセミナーを通して、地域社会への参画と、交流の輪を広げていきます。

(実施予定日)
7月9日(月)・9月4日(火)・9月25日(火)・11月30日(金)・2月12日(火)



青少年健全育成会

地域の子どもたちが、健全な心身を育むことができるよう、青少年に係る団体と共に、地域のパトロールを行います。

また、活動を知って頂くため、広報誌を発刊いたします。



おはなしサークル「ピッピ」

市内9か所で実施されている学童保育の子どもたちへの毎週1回のお話を初め、小学校や保育園、図書館、児童館チャイコムで定期的に絵本の読み聞かせやおはなし（ストーリーテリング）をしています。子どもたちの笑顔に支えられ、楽しく活動しています。

ぜひ、活動を見に来て下さい。



気ばらしグループ

気ばらしグループを立ち上げてもう3年目になります。活動の内容は前年と同様、園芸教室、アートフラワー、プリザーブドフラワー等のアレンジ教室を広報誌によって地域の皆さまにお知らせし、どなたでもお気軽に参加していただけるような教室にしたいとコミュニケーションを大切に活動しています。



たくさんの方のご参加お待ちしております。

市場地区

地域元気アップ活動

団体紹介

菊づくり同好会

本年度の課題の一つは“昨年から自分で育てた菊「親株」から穂先を摘み取り、苗箱に挿し芽した苗から育てよう”です。

第1回目3本仕立ての苗の持ち寄り日には300本に近い苗が集まりました。第2回目はダルマ仕立てを6月下旬に、第3回目の福助づくりは7月下旬に持ち寄り交換します。その苗で詩人吉川英治作「菊づくり咲きほこる頃陰の人」になりたい。

ご入会をお待ちしております。



市場中最後の卒業生

市場中最後の卒業生では、地域の方とワークショップや歴史探訪ツアー等を通じて、交流を深めています。

深い縁を大切にしながら今後も幅広く活動して行きますので、気軽にご参加ください。



フェニックス ONO

小野市内の各小学校から集まったバレーボールチームです。

みんなで楽しく練習や大会に参加し、お楽しみ会を開き交流を深めています。

週3回、小野市立特別支援学校の体育館で練習していますので興味のある方は、見学に来てください。お待ちしております。



学校・園からのお知らせ

市場こども園

自然がいっぱい！！

園長 洞井 都

平成30年度、幼保連携型市場こども園として、新たなスタートを切りました。

市場の豊かな自然の中で、色々な小動物に触れ、地域の皆様の温かい心に見守られ、心豊かにすくすくと成長していく子どもたちです。また、昨年からは始めた園農園では、地域の方々のご指導をいただき、季節の果物、野菜がたくさん実り、子どもたちは歓声の中、収穫を楽しんだり、クッキング保育に活用したりしています。

これからも変わりなく子どもたちを見守って下さいませようよろしくお願いいたします。

市場小学校

小野南中学校区小中一貫教育目標

『ふるさとを愛し、世界に学び、未来を切りひらく児童生徒の育成』

校長 岡嶋 晃司

小中一貫教育3年目になり、市場小、来住小、小野南中学校の教職員が上記の目標のもと、一つになって取り組んでいます。地域の皆さまには、とくにふるさとを愛しの部分でお世話になっています。○毎日の児童の見守り活動 ○水辺の楽校支援 ○昔遊びなどの体験授業への参加等、学校を温かく側面から支えていただいています。これからの変化の激しい時代、子どもたちが将来、困難に出会ったとき、きっとこの地域の温かさを力に未来を切り開いてくれることでしょう。

育ヶ丘保育園

公園を楽しんでいます

園長 福本 好美

保育園の上にある公園では、子どもたちは満開の桜の下で給食を食べたり、散歩の後に自然いっぱいの中で遊んでいます。奥の畑では、地域の方に手伝って頂きながら玉ねぎとさつまいもの苗植えから収穫までを楽しんでいます。一部を駐車場として借りているので降園後は賑やかな子どもたちの声が響き、子どもたちの様子を見ながら保護者間の交流が行われているようです。公園は子どもたちが自然に親しめる場所、地域の方との交流の場所になっています。温かい見守りをお願いいたします。

小野南中学校

「おはようございます。」

校長 岡田 和幸

学校の1日は、生徒のはきはきとした気持ちのよいあいさつではじまります。授業が終わり放課後ATの時間には、クラス合唱のきれいで迫力がある歌声が校舎中に響き渡ります。よく「合唱の南中」「あいさつの南中」という言葉を聞くことがあります。「あいさつ」「合唱」は南中の五本柱(①あいさつ②交通③清掃④発明⑤歌声)の中にあり、生徒たちは学校生活において、この五本柱を大切に活動し成長しています。本校では「心豊かで自立した生徒」「たくましく健やかな生徒」「考え実践する生徒」「公共に尽くす生徒」の育成をめざして教育活動を展開しています。地域の皆様、今後とも小野南中学校の教育にご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

編集後記

平成30年度地域づくり協議会は、4月24日(火)の総会で決定した事業計画に沿って順調に推移しています。これからも、各種事業を円滑に実施するため、積極的な情報提供に努めてまいります。「いちば広報・企画部会」一同